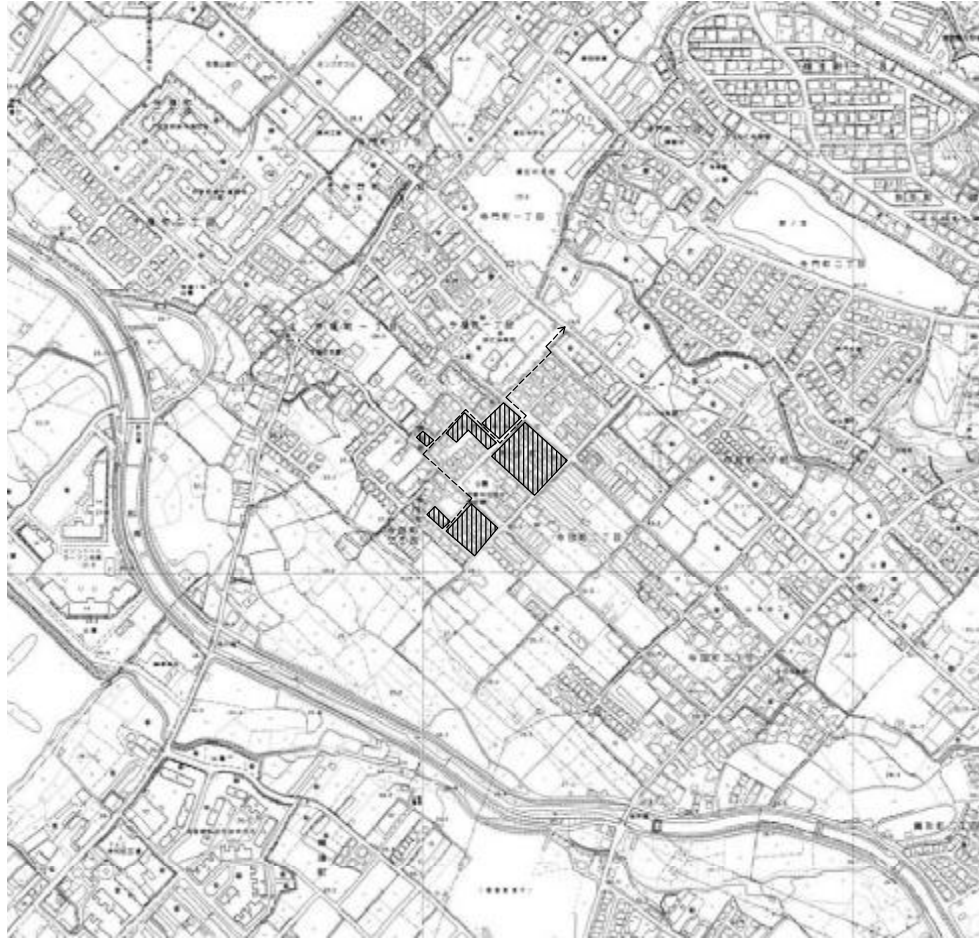


大阪府営和泉寺田第3期住宅 (建て替え)簡易耐火住宅撤去工事 (第1・2工区)

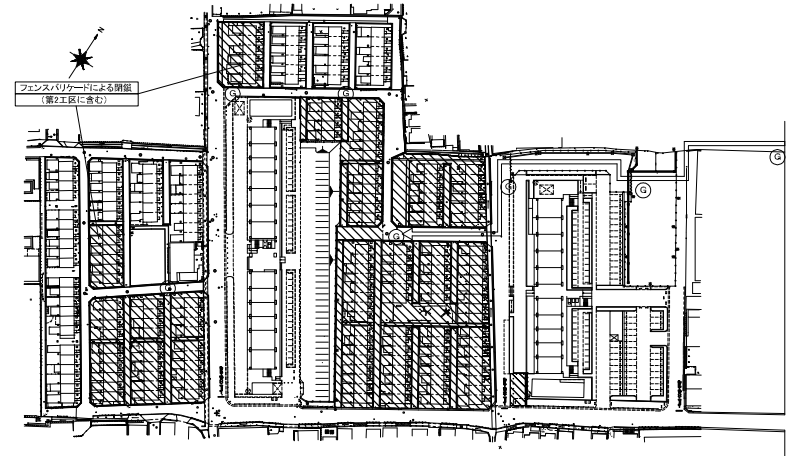
図面リスト					
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
1	系統	-	17	仮設平面図(1工区)	1/200
2	防虫見取図	1/2500	18	仮設平面図(2工区)	1/200
3	共通仕様書	-	19	撤去完了図	1/300
4	地味配置図	1/400	20	仮設詳細図1	図示
5	撤去平面図(1階)(1工区)	1/200	21	仮設詳細図2	図示
6	撤去平面図(1階)(2工区)	1/200	22	既設住宅一般図 簡易耐火2階建(5160タイプ)(参考図)	1/100
7	撤去平面図(2階)(1工区)	1/200	23	既設住宅一般図 簡易耐火2階建(5610タイプ)(参考図)	1/100
8	撤去平面図(2階)(2工区)	1/200	24	撤去平面図(給水)(1工区)	1/200
9	撤去平面図(外構)(1工区)	1/200	25	撤去平面図(給水)(2工区)	1/200
10	撤去平面図(外構)(2工区)	1/200	26	撤去平面図(ガス)(1工区)	1/200
11	撤去平面図(舗装等)(1工区)	1/200	27	撤去平面図(ガス)(2工区)	1/200
12	撤去平面図(舗装等)(2工区)	1/200	28	撤去平面図(排水)(1工区)	1/200
13	撤去平面図(舗装)(1工区)	1/200	29	撤去平面図(排水)(2工区)	1/200
14	撤去平面図(舗装)(2工区)	1/200	30	アスベスト含有材使用撤去物配置図	1/200
15	撤去物詳細図1	図示			
16	撤去物詳細図2	図示			

大阪府建築都市部公共建築室

竣工図		竣工 平成22年 6月20日	
承認	大阪府営まつくり部 公共施設工事部グループ	現場監督	1/30
工事名称: 大阪府営和泉寺田第3期住宅(建て替え)簡易耐火住宅撤去工事(第1・2工区)			
図式名			
図面名称 系統 リスト			
図式	年度 22年度	2月 26日	大阪府営まつくり部
作成者	担当	確認	公共施設工事部
	A2	-	A3
			30

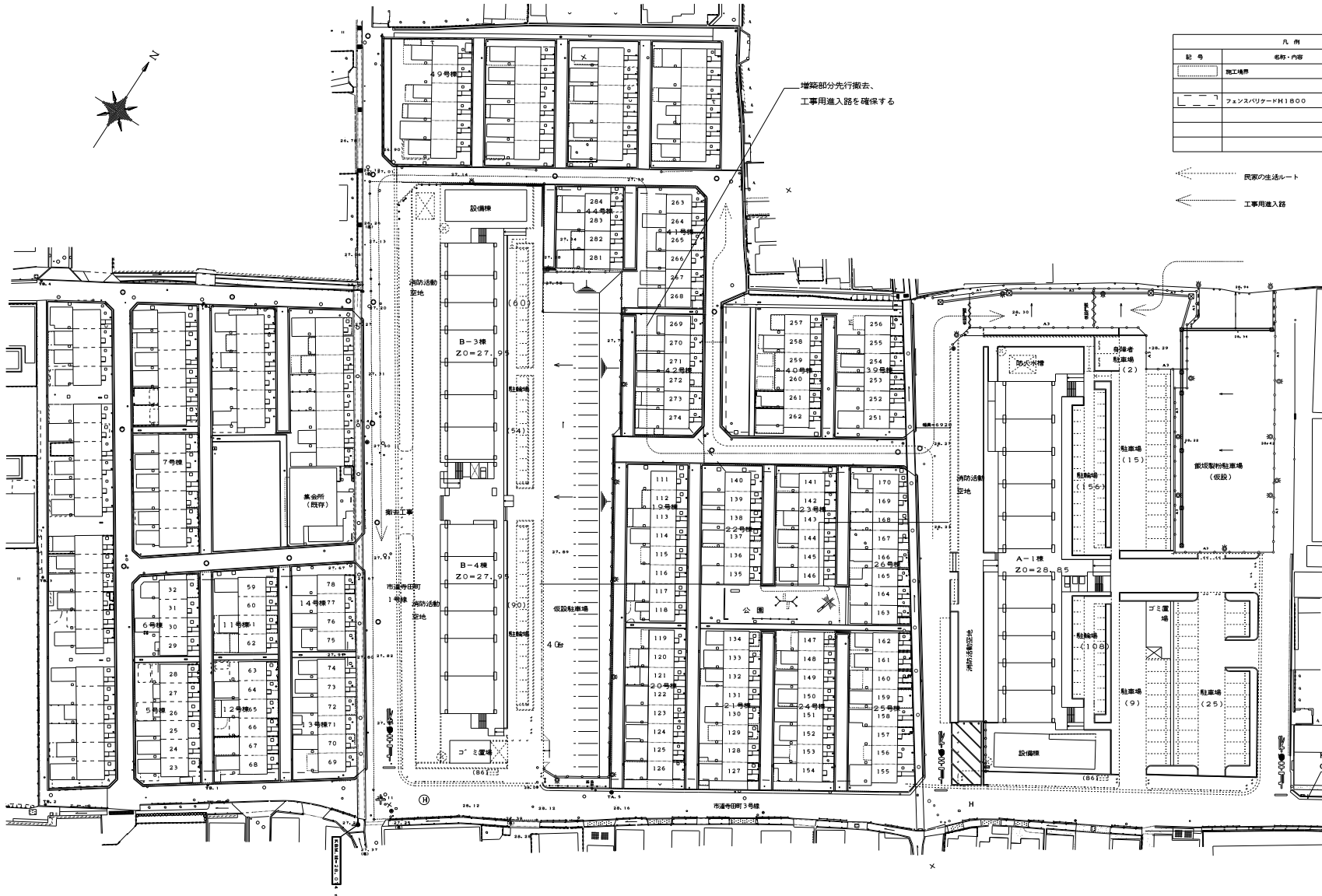


(工事概要)		
1. 施工面積		
第1工区	4068.79m ²	(除去建物 8棟 60戸)
第2工区	4280.05m ²	(除去建物 11棟 68戸)
2. 撤去面積		
簡易耐火住宅	2階建	19棟 118戸
3. 屋外付帯施設撤去工事		
4. 仮設物設置工事		
5. 敷地整地工事		



凡例		
記号	名称	
	工事範囲	
	工事用進入路	
◎	交通誘導員	人員4名 第1工区負担 人員3名 第2工区負担

工事名称: 大原府前町奥寺田第3期住宅(建て替え)簡易耐火住宅撤去工事(第1+2工区)			
型式名			
図面名称 附近現況図			
製図	平成 29年 2月 28日	大原府前町奥寺田第3期	
代表者	職种	内容	図尺
			A1 1:2500
			A2 1:1000
			A3 1:500



凡 例		
記号	名称・内容	備考
[Symbol]	施工境界	
[Symbol]	フェンスバリアードH1800	
[Symbol]		
[Symbol]		

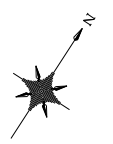
民家の生活ルート
 工事用進入路

KBM 1
OH=P+28.822

竣工図		竣工 平成22年 6月20日	
承認	大野建設株式会社 公団建設部	現場監理	4/30
工事名称: 大野建設株式会社 建設有 (建て替) 高層ビル住宅改修工事 (第1-2工区)			
型式名			
000番名称 現況設備図			
設計 平成 22年 2月 26日		大野建設株式会社	
作成	設計	校閲	A1 1/400
			A2 - A3 1/800

000番

4/30



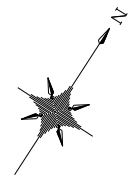
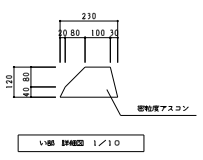
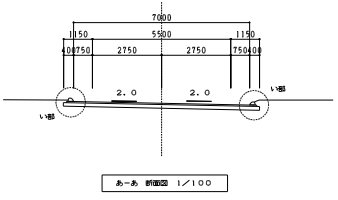
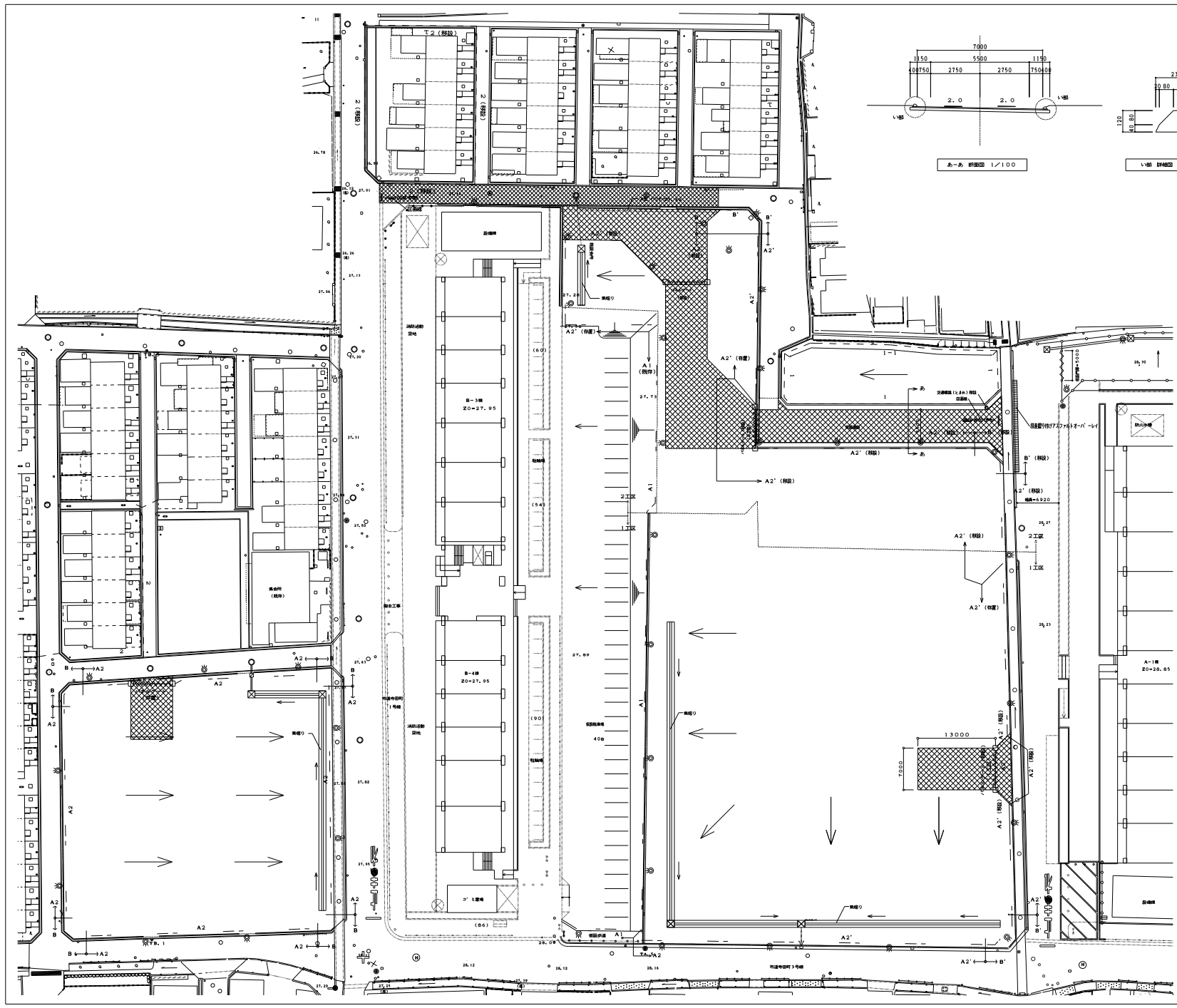
2工区-B (16戸)

2工区-C (30戸)

2工区-A (12戸)

凡例			
記号	名称・内容	備考	区分
[Symbol]	施工境界		
[Symbol]	隣接防火構造の地盤住宅を示す(数字は地盤番号)		
[Symbol]	コンクリートブロック積みを示す		撤去
[Symbol]	鉄骨を示す		撤去
[Symbol]	外灯を示す		第一B 撤去
[Symbol]	庫止を示す L=600		第一5 撤去
[Symbol]	庫止を示す L=400		第一6 撤去
[Symbol]	橋脚を示す		第一16 存置

竣工図		竣工 平成22年 8月20日	
承認	大國建設グループ 公団建設事業グループ	承認	10/30
工事名称: 大國建設グループ(株) 建設(建設) 東京都建設局(第一工区)			
型式名			
00番名称 新築中団(外構) (2工区)			
設計 平成 22年 2月 26日		大國建設グループ	
承認		公団建設局(建設)	
代	図	中	版
A1	1/250	A3	1/400
10/30		10/30	



記号	説明・仕様	単位	量	区分
○	配管			
△	パルテ+ W=7,000	T-4		屋根・壁
A1	屋根A1 H=3,000 敷きシート H=900	T-1		屋根
A2	屋根A2 H=3,000 敷きシート H=900	T-1		屋根・壁
B	屋根 B H=3,000 敷きシート H=900	T-2		屋根
①	ファンシロケータ1 敷きシート H=900(1-1)設置部	T-10		屋根
②	ファンシロケータ2	T-12		屋根・壁
③	A2'シロケータ			屋根
④	屋根勾配	T-9		屋根
⑤	ガラスブロック(透明) 埋まり(区画線)埋まりメント&ガラス	T-11		屋根
⑥	屋根勾配(A)	T-6		屋根
⑦	屋根勾配(透明)ガラスブロック 300角	D-1		屋根
⑧	ソール床			
⑨	基礎コンクリート	T-5		屋根
⑩	防水	VP200		屋根
⑪	防水	VP200		屋根
⑫	防水			屋根

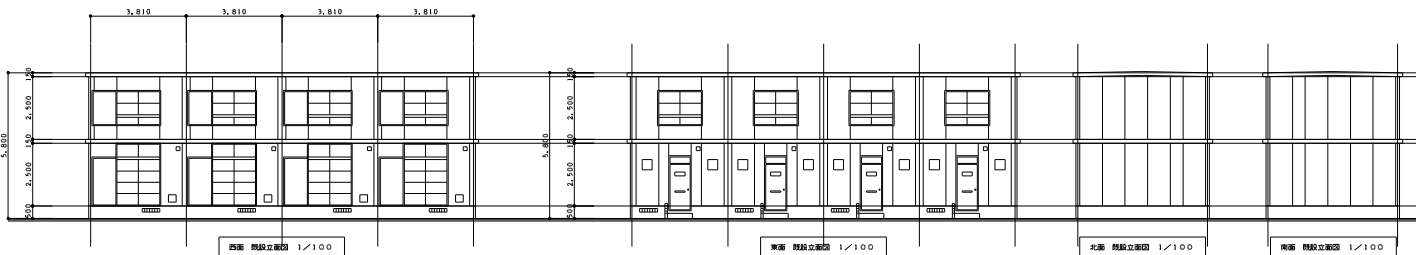
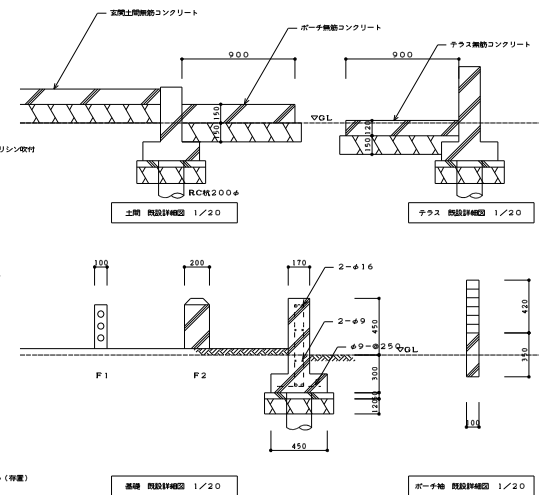
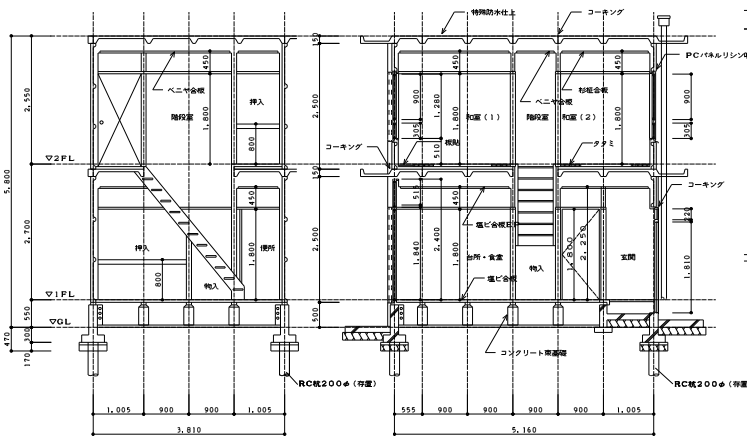
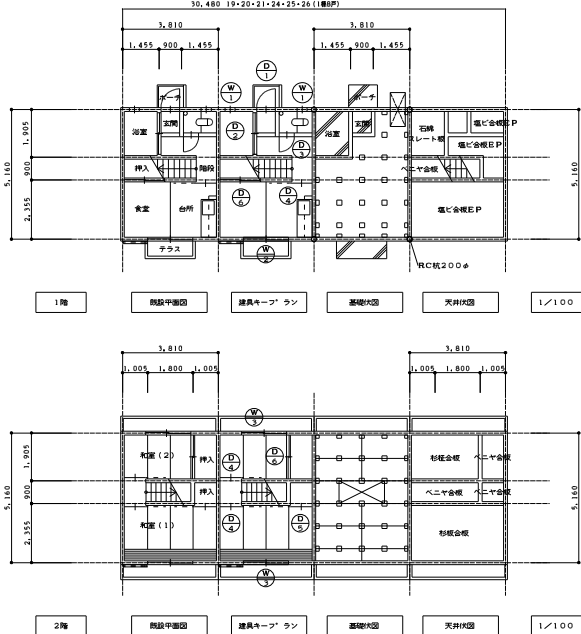
注
 ※「2」は「A」部分の面積は、基礎埋まりの面積に「区画線」について付加し、2層目より目まで中間層の面積を
 算入し、基礎埋まりの面積に「区画線」について付加する。
 ※「2」は「B」部分の面積は、基礎埋まりの面積に「区画線」について付加し、2層目より目まで中間層の面積を
 算入し、基礎埋まりの面積に「区画線」について付加する。

竣工図	竣工 平成22年 6月20日
承認	大塚建設株式会社 代表取締役 大塚 誠 19/30
承認	大塚建設株式会社 代表取締役 大塚 誠 19/30
工事名称	大塚建設株式会社 代表取締役 (建て替) 大塚建設株式会社 (第1-2工区)
型式名	
0000名称	建て替工区 (1-2工区)
設計 承認	大塚建設株式会社 代表取締役 大塚 誠 19/30
作成	大塚建設株式会社 代表取締役 大塚 誠 19/30

外観仕上	内観仕上	壁	床	天井	備	
外 壁	コンクリート下地 リシン吹付	玄関	モルタルコテ仕上げ	モルタルコテ仕上げ	ペニヤ合板OP	塩ビ合板EP
外壁/木部	コンクリート打設し	台所・浴室	塩ビ合板	木製	ペニヤ合板OP	塩ビ合板EP
床	アスファルト露出床	和室(1)	タタミ敷き4帖(一部障子紙)	タタミ寄せ	京置合板	杉板合板
玄関横	レンガ化粧床	和室(2)	タタミ敷き4帖	タタミ寄せ	京置合板	杉板合板
廊下・水廻り	ベニヤ張り	浴室	モルタルコテ仕上げ	モルタルコテ仕上げ	モルタルコテ仕上げ(下地石膏スレートA4)	石膏スレート板
庇	コンクリートの土留付仕上	使用	塩ビ合板	木製	ペニヤ合板OP	塩ビ合板EP
ポーチ	モルタルコテ仕上げ	押入	ペニヤ合板(中継材)	木製	ペニヤ合板	ペニヤ合板
柱・軒梁	塩ビ板	物入	ペニヤ合板	木製	ペニヤ合板	塩ビ合板EP
		階段裏	段板ラワン	ササ木板	ペニヤ合板OP	ペニヤ合板

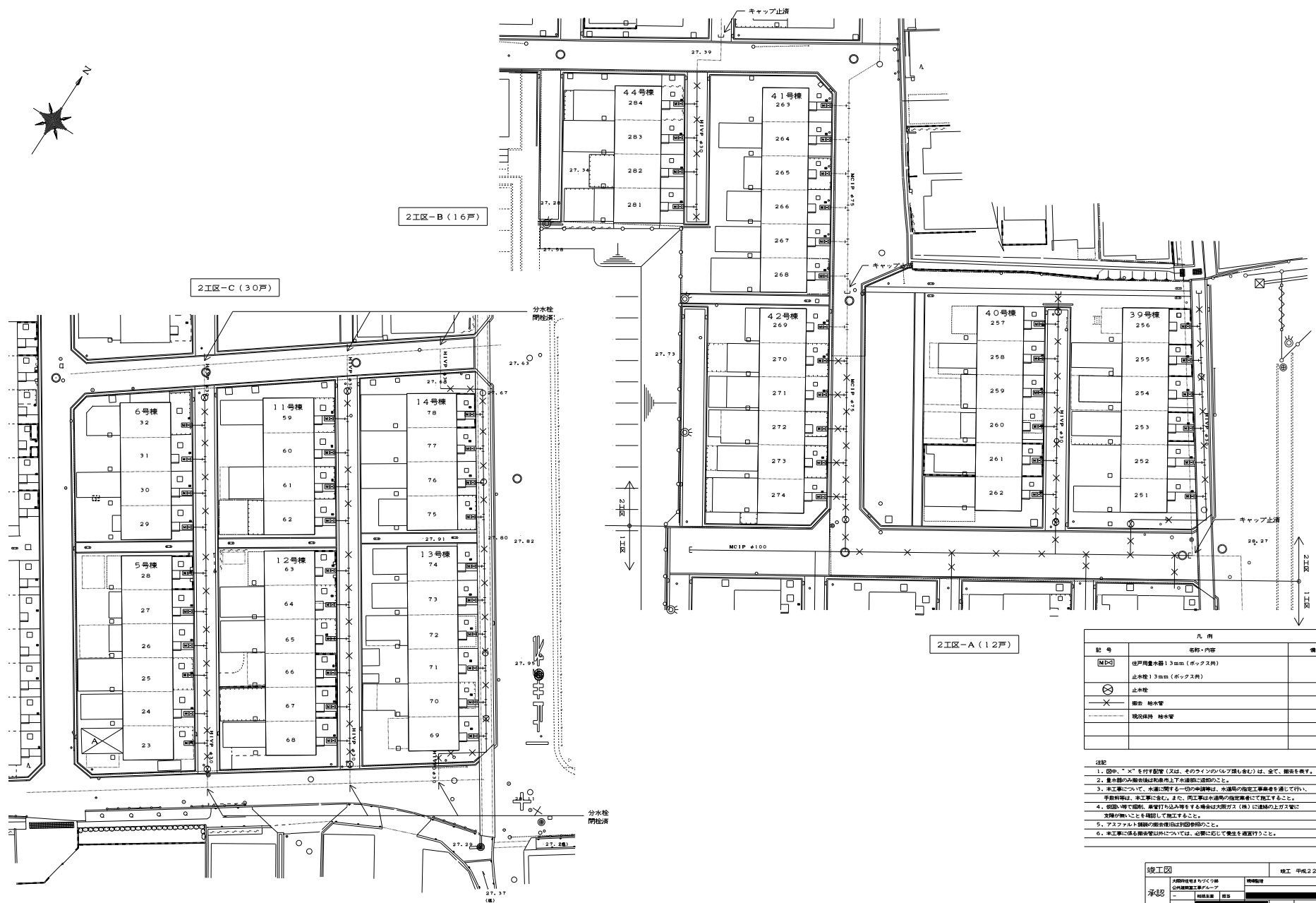
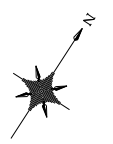
符号	名称	名称	名称
W	木製小窓	360×360	
W1	木製引き違い窓(上部)	1710×1800	戸出用戸付
W2	木製引き違い窓(下部)	1710×900	戸出用戸付
W3	木製引き違い窓	1710×225	
W4	木製引き違い窓	1710×225	
D	木製引き違い戸	815×1810	
D1	アルミ製引き違い戸	1720×1800	
D2	木製引き違いフラッシュ戸	600×1800	
D3	片引きフスマ	900×1800	
D4	片引きフスマ	900×1800	
D5	引き違いフスマ	1720×1800	
D6	引き違いフスマ	1720×1800	

15,240 44(1棟坪)/22,860 22-23-39-40-41-42(1棟坪)
30,480 19-20-21-24-25-26(1棟坪)



棟名:

竣工図		竣工 平成22年 6月20日	
大塚建設グループ 公団建設事業部グループ	建築監理	22	30
承認			
工事名称: 大塚建設グループ 建築監理 (建て替え) 建築監理(住宅)工事 (第1・2工区)			
型式名			
0000名称	階段住宅一般図 階段耐火2階建(5100タイプ) (参考図)		
設計 作成 23年 2月 26日	大塚建設グループ		
作成 設計 作成	公団建設事業部		
図	A1	図	22
A2	-	A3	30

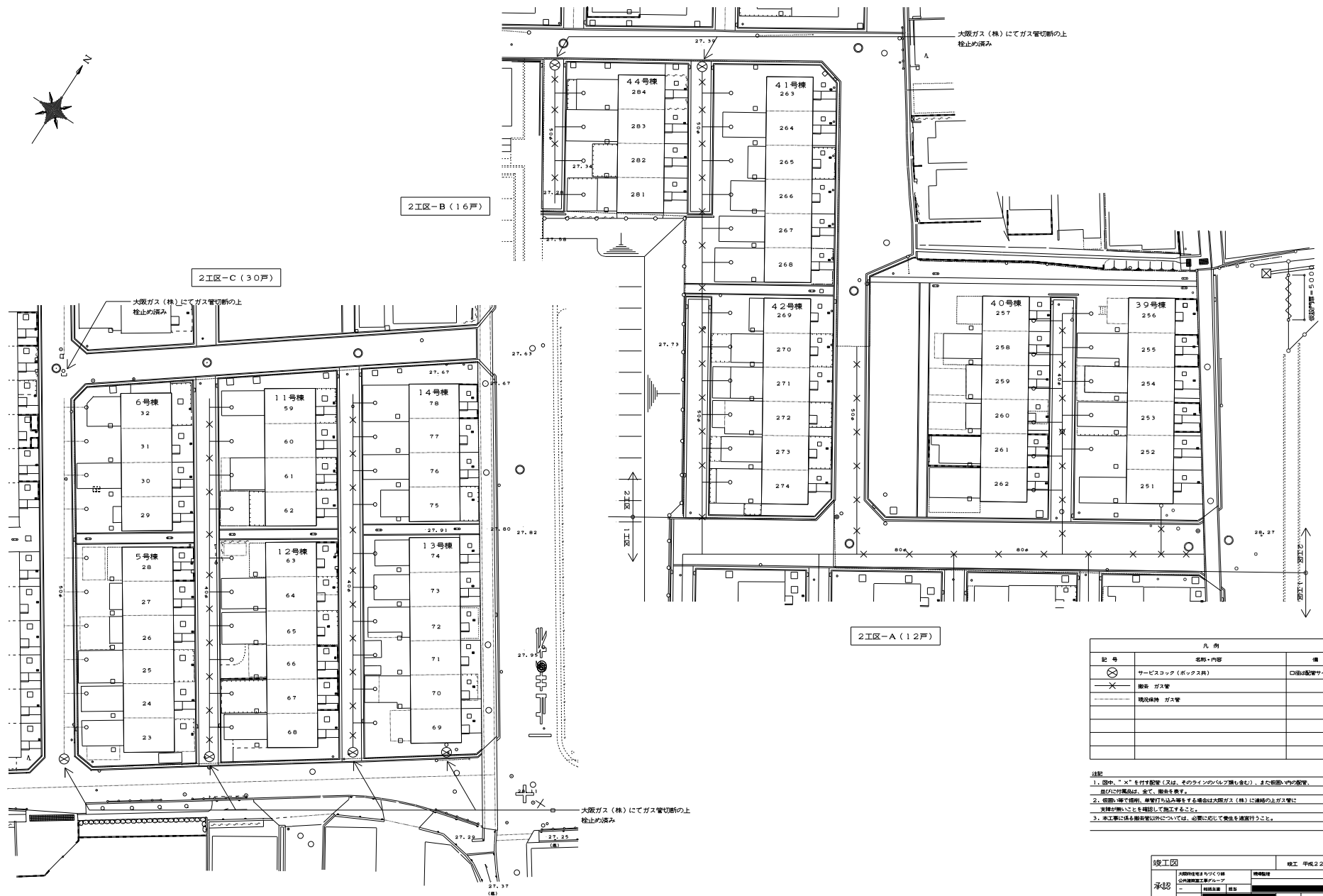
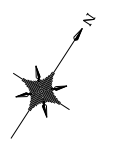


記号	名称・内容	備考
□	住戸周水栓 1.3mm (ボックス付)	
■	止水栓 1.3mm (ボックス付)	
⊗	止水栓	
×	閉栓 給水管	
---	現況維持 給水管	

- 注記
1. 図中、「X」を付す配管（又は、そのラインの「6分」押し金具）は、全て、閉栓を要す。
 2. 量水器のみ閉栓後は和泉の上下水道課に連絡のこと。
 3. 本工事について、水道に関する一切の申請等は、水道局の指定業者を通じて行い、手数料等は、本工事に含む。また、本工事は水道局の指定業者にて施工すること。
 4. 仮設等で閉栓、配管打ち込み等をする場合は大阪ガス（株）に連絡の上工事内容の無いことを確認して施工すること。
 5. アスファルト舗装の閉栓箇所は別途参照のこと。
 6. 本工事に係る閉栓管以外については、必要に応じて養生を適宜行うこと。

竣工図		竣工 平成22年 6月20日	
承認	大泉建設株式会社 公共施設建設グループ	承認	25/30
承認	大泉建設株式会社 公共施設建設グループ	承認	25/30
工事名称: 大泉建設株式会社 建設有 (建て替) 東区 住居用給排水工事 (第1・2工区)			
型式名			
図面名称: 給排水計画図 (給水) (2工区)			
設計 平成 22年 2月 26日 大泉建設株式会社			
承認 大泉建設株式会社			
作成	設計	承認	25/30
	A2	-	A3 1/200
			A3 1/400

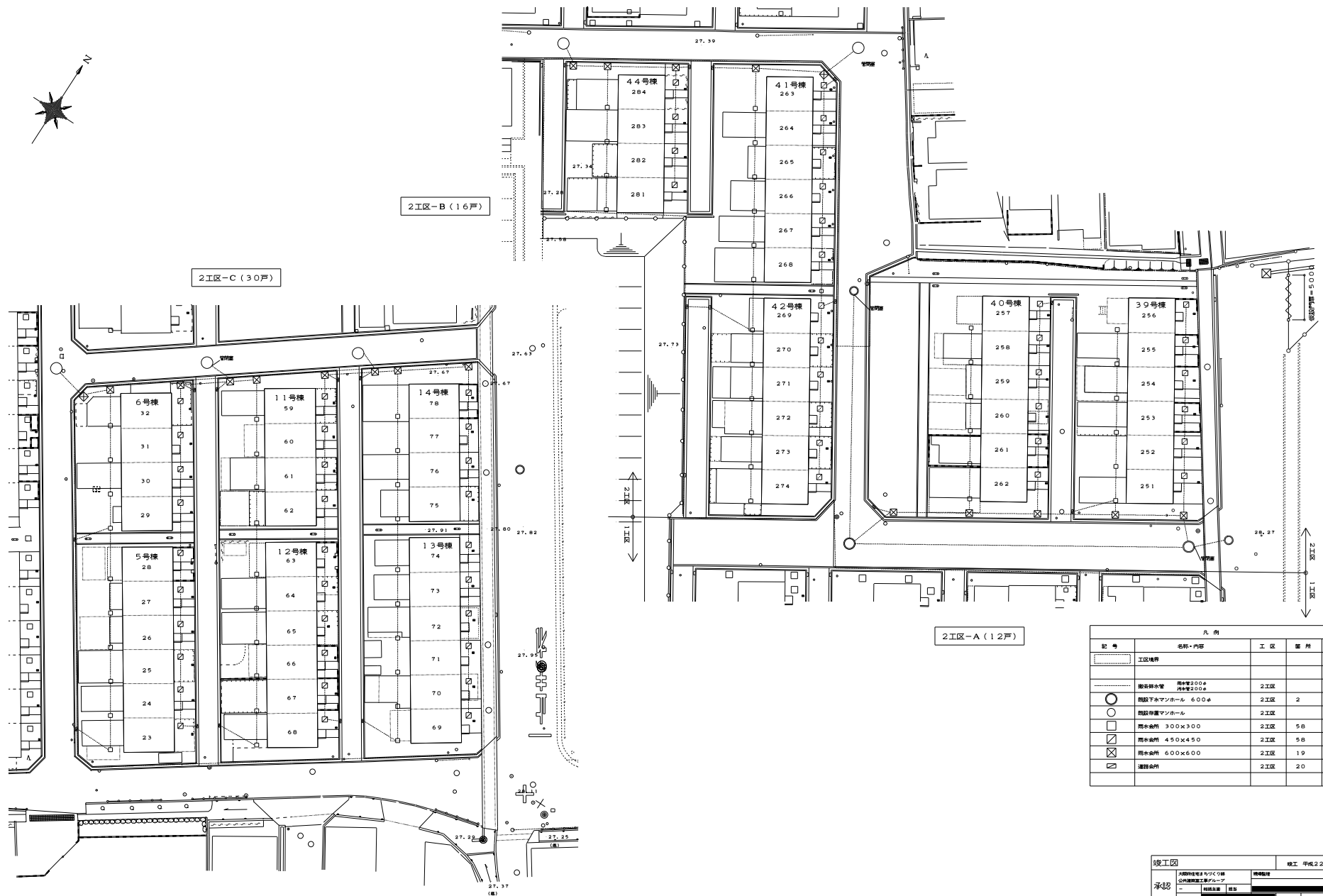
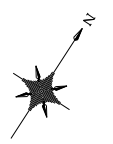
025



凡例		
記号	名称・内容	備考
⊗	サービスコップ (ボックス内)	口部は配管サイズと同一
×	撤去 ガス管	
---	現況維持 ガス管	

注記
 1. 図中、"×"を付す配管(又は、そのラインのレバク漏れ含む)、また取扱いの配管は、撤去し廃棄は、全て、断捨を要す。
 2. 図面・図中不明時、現場打込み等による場合は大原ガス(株)に連絡の上ガス管に支障が無いことを確認して施工すること。
 3. 本工事に係る撤去管以外については、必要に応じて養生を講ずること。

竣工図		竣工 平成22年 0月20日	
大原建設グループ	大原建設グループ	承認	27/30
大原建設グループ	大原建設グループ	承認	27/30
工事名称: 大原建設グループ(株) (建て替え) 大原建設グループ(株) (建て替え) 大原建設グループ(株) (建て替え) (第1・2工区)			
型式名			
図面名称: 撤去申請図(ガス) (2工区)			
設計 平成 22年 2月 26日	大原建設グループ	承認	27/30
大原建設グループ			
代書	設計	承認	27/30
	A2	-	A3 1/200
			A3 1/400



凡例				
記号	名称・内容	工区	箇所	区分
---	工区境界			
○	搬出扉等 用床厚200φ	2工区		除去
○	既設下床パネル 600φ	2工区	2	除去
○	既設床下パネル	2工区		存置
○	用床厚 300×300	2工区	58	撤去
○	用床厚 450×450	2工区	58	撤去
○	用床厚 600×600	2工区	19	撤去
○	連絡会	2工区	20	撤去

竣工図		竣工 平成22年 6月20日	
大府建設サービス株式会社	大府建設サービス株式会社	29	30
大府建設サービス株式会社	大府建設サービス株式会社	30	
工事名称: 大府建設サービス株式会社(建設) 建築用設備工事 (第1・2工区)			
型式名			
000番名称 搬出扉等(用床厚200φ) (2工区)			
設計 平成 22年 2月 26日	大府建設サービス株式会社		
大府建設サービス株式会社			
図面番	図名	図尺	図号
A1	1/200		
A2	1/400		

025